

平成28年度 同窓会総会、懇親会報告

平成28年度小松工業高校同窓会総会が9月24日(土)に諏訪会館(浜田町)で開催されました。総会の後に行われた懇親会には90人余の参加者があり、例年にも増して賑やかな歓談の一時を過ごしました。

総会は宮川会長、佐藤校長先生、深田PTA会長の挨拶、祝辞に続けて議案の審議が行われ各案件が満場一致で承認されました。

宮川会長から母校の発展のために同窓会として援助をしていくこと、同窓会の親睦の輪を更に広げていくために同窓会「会報」の発行を進めること、また、平成31年に創立80周年を迎えるにあたり、記念事業の準備活動に着手する旨の決意の報告がありました。

佐藤校長先生から今季国体に陸上競技、カヌー競技に参加すること、世界ロボットオリンピック日本大会に出場したこと、吹奏楽部のマーチング演奏が年間80回にも及ぶこと、また、ものづくり県大会において6種目中3種目で優勝したことなど、現役生徒たちの活躍状況について報告がありました。

深田PTA会長からは母校の発展のために同窓会、学校、PTAが連携を深めていくために尽力したいとの意欲と共に同窓会総会への祝辞がありました。



宮川会長



佐藤校長先生



深田PTA会長

★議事

- ・議長 田中策次郎 参与

- (イ) 平成27年度事業報告および決算報告
- (ロ) 会計監査報告
- (ハ) 平成28年度本部役員および常任理事の選出(案)
- (ニ) 平成28年度事業計画(案)および予算(案)



(ホ) その他

中市好昭(H8年・電気科卒)さんは指定難病「原発性硬化性胆管炎」「自己免疫性肝炎」を併発し余命2年と宣告されました。彼を救うには海外において臓器移植を行う方法しか残されていません。しかし、非常に高額な治療費が掛かります。彼を救済するため「日本移植支援協会」を中心に「彼を救う会」が全国的に募金活動を行っており、同窓会としても募金活動に協力することとし、義援金30万円を特別会計から支出することを会長から提案があり、満場の拍手で決定されました。



提案する会長



義援金の贈呈



救う会代表

※中市さんに関する情報

<http://yoshiaki-san.com/index.html>

<http://save-nakaichi.com/>

★支部長紹介（出席された支部長）

- 藪 卓二 中京支部長
- 宮下章宏 関西支部長
- 石川隆治 関東支部長
- 坂口正紀 金沢支部長



★新役員紹介

本年度より井上幸造さんが庶務役員として承認されました。事務処理を担当します。S37年卒ながら、業務能力は抜群です。



◆懇親会



宮川会長挨拶



佐藤校長先生挨拶



細川S A挨拶

細川輝一さんは母校の機械加工実技のシニアアドバイザーとして永年ご尽力いただいています。「ものづくりは人づくり」との挨拶をいただきました。



福田耕三顧問の発声で乾杯



簡潔なご挨拶、舞台に注目



女性は二人だけ参加



昔話に盛り上ってます。



宴たけなわ



こちらも賑々しく



校歌斉唱



指揮は新人の佐藤先生



北川副会長の中締め



一本締め



名残りは尽きませんが。

みなさん、またお会いしましょう。
それまでお元気で。

以上